

2026年4月号

No.106 2026(令和8)年4月1日発行(毎月1日発行)

平素から、聴覚障害者の社会参加や県行政の推進に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

本県では、障害の有無にかかわらず、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現に向けて、手話言語の認識の普及や習得の機会の確保を目的とする「広島県手話言語条例」と、障害者の円滑な意思疎通や情報の取得・利用の促進を目的とする「広島県障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する条例」を令和7年11月1日に施行しました。これらの条例をもとに、「相互に人格と個性を尊重し合いながら、共生する社会の実現」に向けて、関係者と連携して各種施策を推進してまいります。

また、今年度から広島県障害者センターの第3期指定管理期間が始まりました。

貴協会様におかれては、聴覚障害者団体としてお持ちのネットワークに加え、第1期、第2期の事業を通じて培った様々なノウハウを活用し、聴覚障害者の自立及び社会参加の促進に向けて、効果的な事業展開を実施いただけるものと期待しています。

終わりに、センター運営に御関係いただく皆様には、今後とも本県の施策に一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます、あいさつとさせていただきます。

広島県健康福祉局障害者支援課 自立支援担当監 畝本孝彦



相談員研修会 令和8年3月4日(水)

講師：ソアレ社会保険労務士法人

西田英俊さん

広島県社会福祉士会からの紹介で西田英俊さんを講師にお迎えし、相談員と職員を対象に研修会を実施しました。面接時の心がけから自己決定権の尊重、利用者からのハラスメント対策まで幅広い内容でしたが、様々な事例を交えたお話はとてもわかりやすく、「利用者自身が自分で決める」姿勢を大切にする重要性を再認識することができた貴重な学びの時間でした。(山本)

### 新職員の紹介

はじめまして! 関口友香と申します。  
今春、長野県から故郷広島に拠点を移し、センターでろうあ運動に携わらせていただけることとなりました。海と本とお酒が好きです。  
よろしくお願いいたします 🍷



\*フラワーアレンジメント体験会\* 令和8年3月21日(土) 4人参加

今回は「自己肯定感」を高めるというテーマで黄色はレンギョウ、緑はなるこ、ピンクはスイートピー、大輪のガーベラ、白はかすみ草をアレンジしました。同じ花を使っているのにみなさん個性豊かにできました。花から



幸せホルモンルモンが出て、ストレス解消にもなるそうです。

色や花のセラピーのお話もあり穏やかに過ごせた時間でした。(石岡)

本田曜子職員が3月いっぱい  
退職されました。  
3年間ありがとうございました。

